※令和３年度以前入学生用

学校番号	111

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	現代文Ｂ （芸能文化科）	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	大修館書店「現代文Ｂ　改訂版上巻」						
副教材等	「新版二訂　みるみる実力アップ　現代文３」（第一学習社） 「これからの国語シリーズ　漢字検定５～２級＋短文書写　実践文字力　トリプルチェック」（尚文出版株式会社） 「新総合　図説国語　新訂版」（東京書籍株式会社）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

３年次の「現代文Ｂ」では、言葉を通して現実を見つめることで、主体的に考え、伝え合う力を養うことを主眼としています。これからの社会を生き抜くために、近・現代における自己と社会の関係やさまざまな問題を認識し、その解決に必要な読解力・思考力を身につけ、自分の言葉で表現できるよう努めましょう。また、適切な語彙力と表現力を養うことで、他者を受け止め対応できる力を身につけましょう。受身ではなく、自ら学ぶ姿勢を持って授業に参加することを心がけてください。

２　学習の到達目標

論理的な文章について、論理の展開、要旨を理解し説明することができる。文学的な文章について、人物、背景、情景、心情を的確に捉えることができる。また授業を通じて、語彙力を豊かにして様々な表現上の特徴を知り、読解力を身につけ、自己の考えを表現できる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	著者の考えを読み取り適切に判断したうえで、自分の考えをまとめ、表現することができる。	話す、聞く、書く、についてそれぞれに取り組み、技能を高める。	言葉の意味やきまり、時代背景、文学史、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
評価方法	・行動の観察 ・提出物	・行動の観察 ・発表時のあり方の評価 ・提出物 ・定期考査	・行動の観察 ・提出物 ・発表時のあり方の評価	・行動の観察 ・提出物 ・定期考査 ・小テスト

※令和３年度以前入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
前期4月・5月	近代の小説	「舞姫」	○			○	a:作者について興味を持ち作品への影響を考えながら読んでいる。 b:小説に書かれた時代や状況、人物の心情を理解し、感じたことを適切に表現する。 c:自分の考え、疑問を伝え、文章にまとめることができる。 d:擬古文の語彙、表現を理解し時代や文学史的背景を知る。	行動の観察 発表の評価 提出物 小テスト 定期考査
6月	ヒューマニズムと知性	「『贈り物』としてのノブレス・オブリージュ」		○		○	a:筆者の考えを把握し、自分自身の問題としてとらえ直そうとする。 b:自分の才能・特技を把握し、どのように社会に役立てるかまで思考を深め、適切に表現すする。 d:文章の組み立て、語句の意味、表記の仕方について理解する。	行動の観察 発表の評価 提出物 小テスト 定期考査
7月	近代と文化	「現代日本の開化」	○		○		a:語句や表現に注意して文脈を捉え、文章を読み取ろうとしている。 b:筆者の考えを的確に読み取り、日本の開化の特徴を的確に把握している。 c:論旨を適切に要約できる。 d:文章の組み立て、語句の意味、比喩の内容について理解する。	行動の観察 発表の評価 提出物 小テスト 定期考査

※令和３年度以前入学生用

後期 ９月	現代の小説	「赤い繭」	○	○			a:作者について興味を持ち作品への影響を考えながら読んでいる。 b:文章を読んで感じたことを整理し、相手に伝えることができる。 d:小説の時代背景や思想について理解する。	行動の観察 発表の評価 提出物 小テスト 定期考査
１０月	生命と多様性	「生物多様性の恩恵」		○		○	a:評論を読むことで、ものの見方や考え方を広げている。 b:筆者の考えを読み取り、現代社会における問題について自分自身の考えをもつ。 d:段落相互の働きについて理解を深める。	行動の観察 発表の評価 提出物 小テスト 定期考査
１１月・１２月	空間と時間	「日本文化の三つの時間」		○	○		a:筆者の考えを的確に理解し、日本文化についてものの見方や考え方を深める。 b:日本文化の特徴について自分なりの意見を持ち、他の人と議論することができる。 c:自分の考えを主張し、相手の考えを聞いて、グループで議論をすることができる。 d:どのようなものがどのように日本文化の特徴を示しているか、知識を深める。	行動の観察 発表の評価 提出物 小テスト 定期考査
１月	近代の小説	「檸檬」		○			a:登場人物の人物像、心情の推移を的確に把握しようとしている。 b:小説を通して、美的真実についての考えを深め、自分の感想を文章に的確に表現できる。 d:作者と時代背景、文学史について知識を深める。	行動の観察 発表の評価 提出物 小テスト 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
　　c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。